

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和04年06月24日(金)

事務事業		河川整備（水防・治水団体）調整事務		担当課	道路河川課	担当係	河川係	管理番号	4142	
総合計画	大項目	5 快適で利便性の高いまち		事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務					
	中項目	1 都市整備の行き届いたまちづくり		根拠法令 個別計画等						
	小項目	4 治水対策の推進								
	主要プロジェクト	0 (未使用)								
事業概要		道路河川課において河川費における事業執行を円滑に実施するため、共通的な経費等を計上するものである。負担金内訳・大里郡利根川水害予防組合負担金・五県連合利根川上流改修促進期成同盟会会費等。								
目的 ※何のために		河川費における事業執行を円滑に実施するため								
対象 ※誰・何を対象に		各（水防・治水）団体								
手段 ※どのように		負担金を支出する。 会議や研修会への参加をする。								
成果 ※何を求めるか		情報収集や調査、研究、研修など各種事務の調整を行う。								
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 職員 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO等 <input type="checkbox"/> その他（ ）								
事務事業を構成する 予算事業		区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額（円）
		一般会計	8	土木費	3	河川費	1	河川総務費	一般事務経費	1,749,491
本事業の 主な業務		・河川整備要望の調整業務							・	
		・大里郡利根川水害予防組合の事務局業務							・	
		・国県管理河川の水防・治水関係団体の窓口業務							・	
		・							・	
		・							・	
		・							・	

2. 事業費（投入コスト）

単位：円

区分		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別計画		各団体への会費及び負担金支出	各団体への会費及び負担金支出	各団体への会費及び負担金支出	各団体への会費及び負担金支出	各団体への会費及び負担金支出	各団体への会費及び負担金支出
事業費	予算（現額）	2,744,000	2,294,000	2,213,000	2,055,000	1,837,000	1,971,000
	決算額	2,184,122	1,913,980	1,978,484	1,897,258	1,749,491	0
	財源内訳	国支出金	241,225	221,326	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		他特定財源	0	0	0	0	0
	一般財源	1,942,897	1,692,654	1,978,484	1,897,258	1,749,491	1,971,000
人件費	従事職員数（人）	0.80	0.80	0.90	0.73	0.73	1.38
	人件費相当試算※	6,223,200	6,225,600	7,074,900	8,542,800	5,666,198	11,221,260
総事業費試算		8,407,322	8,139,580	9,053,384	10,440,058	7,415,689	13,192,260

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		単位	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
	目標値	実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
実績値の算出式									
活動指標 1	各団体への負担金	目標値	千円	1784	1784	1784	1784	1784	1784
		実績値		1783.5	1641.5	1641.5	1645.5	1562	
	目標値の算定根拠/実績値の出所		予算額 / 決算額						
	実績値の算出式								
成果指標 1	改修要望件数（利根川、荒川などの主要河川）	目標値	件						
		実績値		2	3	4	1	3	
	目標値の算定根拠/実績値の出所		災害や通報等により要望件数が左右されるため、目標設定になじまない / 当該年度の実績						
	実績値の算出式								
成果指標 2	改修要望実施件数（利根川、荒川などの主要河川）	目標値	件						
		実績値		0	0	0	1	0	
	目標値の算定根拠/実績値の出所		主要河川の改修は、国、県施工のため、目標値設定になじまない / 当該年度の実績						
	実績値の算出式								
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。  
目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。  
事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に適う成果がでているかを評価します。  
（評価基準）（A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない）

（1）事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	A	大里郡利根川予防組合ほか5団体に対しての会費及び負担金を完納した。 目標値と実績値の違いについては、2団体（利根川治水同盟、五県連合利根川上流改修促進期成同盟会）より令和3年度の会費について減免があったことによるもの。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	B	荒川（本田地先）の無堤防区間の溢水対策の要望ほかを行った。 引き続き、事業化を求め要望活動を行っていく。
			評価者 河川係長 松本 拓陽

（2）事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。  
（評価基準）（A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない）

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	要望活動を行うといった内容を鑑みて、ICT化は難しい。また、負担金の支出についてもこれ以上の効率化は難しいと考える。
			評価者 河川係 松本 拓陽

5. 前年度改善改革プラン達成状況

令和2年度の評価を受けて 設定した改善・改革案	
達成状況及び その効果	

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	河川整備（水防・治水団体）調整事務	担当課	道路河川課	担当係	河川係	管理番号	4142
<div><div><div><input type="checkbox"/> ①拡充, 重点化(コスト投入)</div><div><input checked="" type="checkbox"/> ②現状のまま継続</div><div><input type="checkbox"/> ③見直して継続</div><div><input type="checkbox"/> ④目的達成による終了</div><div><input type="checkbox"/> ⑤廃止を検討</div></div><div><div><input type="checkbox"/> 委託化等の検討</div><div><input type="checkbox"/> 成果向上のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 効率化のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 事業規模の縮小</div><div><input type="checkbox"/> 他の事務事業と統合</div></div></div>		<div>評価の内容説明</div> <div>本業務は河川管理上重要な水防・治水に係る事務であり、適正に執行されている。よって、「現状のまま継続」とした。</div>					
<div>上記を実施するための具体的な取組内容は？</div>		<div>評価者</div> <div>道路河川課長 今井 吾郎</div>					

7. 改善改革プラン・今後の課題

令和4年度に実施する 改善・改革案 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	
令和5年度以降に取り組む 改善・改革案・今後の課題 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	

8. 評価指標グラフ

